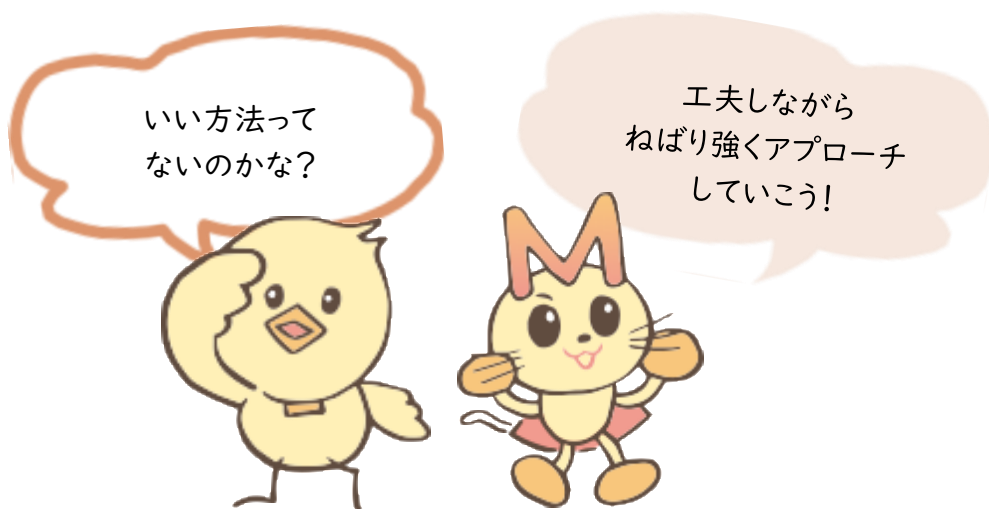


加入促進



目次

- ① なぜ町内会に加入しないのか
 - ② 加入促進の3つのアプローチ
 - (1) 町内会を知ってもらおう
 - (2) 参加のきっかけを作ろう
 - (3) 必要性を感じてもらえる活動をしよう
 - ③ 住居タイプ別加入促進策
- ◆ 町内会にインタビュー!

町内会の加入を促す際、こういう風に考えてはいませんか…？



住む以上は
町内会に入って当たり前！



町内会未加入なんて
何を考えているんだ。
けしからん！



ちょっと待ったー!!!
今の時代、それもう古いかも…

…町内会側もメリットを示していかなければ、誰も納得して加入できません。

そう、**町内会側も声掛けの工夫が必要です！**

この冊子では、町内会未加入者の気持ちや、
町内会加入につなげるアプローチをたくさんご紹介します。



【冊子のテーマ】
取り入れられそうな
「町内会加入促進のヒント」を見つけよう



加入促進はこれさえやれば大丈夫という特効薬がない分、
少しずつ継続的なアプローチが効いてきます。

1. なぜ町内会に加入しないのか



町内会未加入の方に聞きました！

町内会未加入の4大理由はこれだ！

町内会が何をしているか知らない

- 町内会の情報が入らない。
- 町内会役員を知らないし、町内会と接点がない。
- 回覧板は読まない。



加入のきっかけがない

- 町内会に加入するタイミングがない。
- 町内会に加入しようと思うが、誰に問い合わせれば良いかわからない。



不信感がある

- 町内会に加入したら、役員をさせられてプライベートの時間がなくなるのでは？
- 町内会活動は、一部のメンバーで行っている閉ざされた組織のイメージが強い。
- 町内会のお金を勝手に使っているイメージもある。

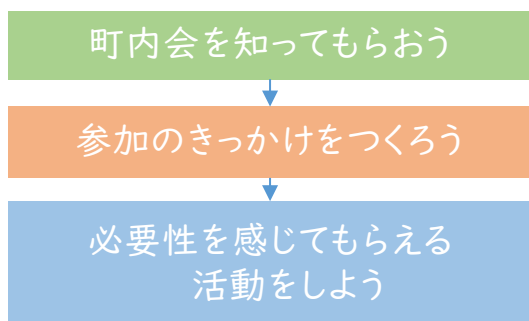
町内会の必要性を感じない

- 日常生活のなかで町内会と関わらない(知らない)。
- マンション管理組合に入っているので必要性を感じない。
- この地域に長く住むわけではないので、関わる必要がない。

2. 加入促進の3つのアプローチ

- ・町内会の加入促進は、「町内会を知ってもらう」、「参加のきっかけをつくる」、「必要性を感じてもらえる活動と組織にする」の3つのステップが基本です。
- ・加入促進の取組は、すぐには大きな成果が見えにくいものです。
- ・小さな取組でもよいので、継続的に取り組んでアプローチしてみましょう。

加入促進の3つのアプローチ

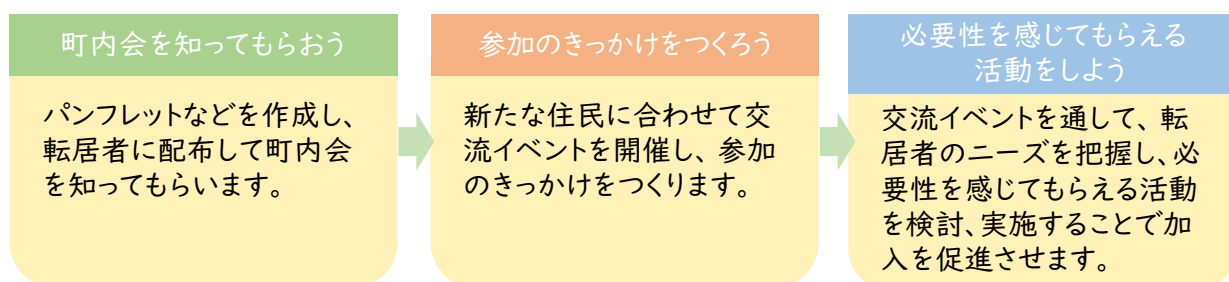


町内会の特性と現状

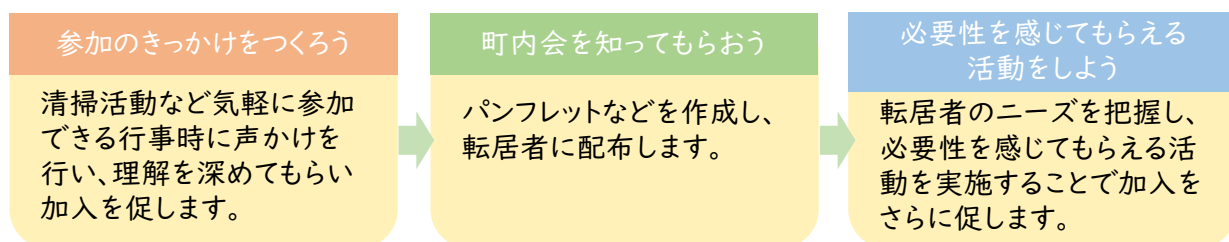
- 住居形態
(戸建て・マンション・賃貸集合住宅)
- 住民の年代構成
- 町内会の加入状況
- 町内会の活動内容
- 町内会の情報発信の状況

×

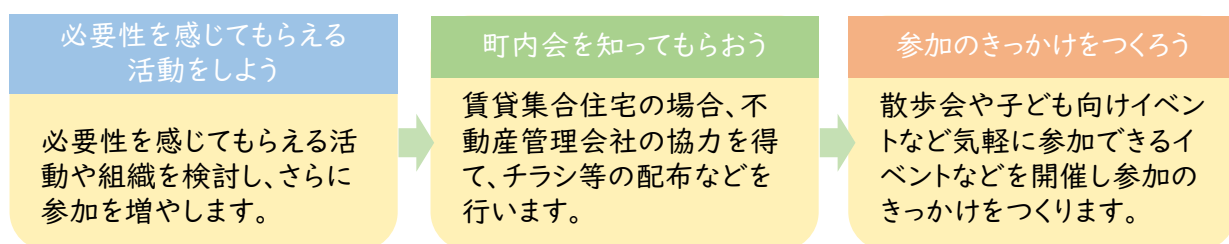
●新たな戸建て住宅地の加入を促す場合



●転入世帯（戸建て）の加入を促す場合



●賃貸集合住宅が多いなか全体的に加入を促す場合



(1) 町内会を知ってもらおう

パンフレットを作って配布しよう

- 町内会の活動を知ってもらうためには、町内会を紹介するパンフレットがあると便利です。
- パンフレットでは、「ごみステーションの管理」や「パートナーシップ排雪」、「資源回収」などの活動はもちろん、「防災活動」や「子ども向けの活動」「子育て支援」など、各世代が町内会の必要性を感じてもらえる内容にしましょう。

● 町内会のパンフレットの例

連絡先を明記する
メールで受け付けることが
できるようにすることで
負担感を減らす



町内会が大切に
していることをPRする



転入してきたばかり
の家庭にパンフレット
を渡す場合は、
防災マップ等を一緒
に渡すと効果的!

町内会便りを配布しよう

- 町内会での出来事などをおたよりを使って知らせる方法もあります。
- 直接会員に届くため、班長に頼む、ポスティング業者に委託するなど、戸別配布が望ましいです。

コラムや川柳などの興味を引くような読み物など、内容を工夫することでより多くの人に見てもらいやすくなります。

1枚もの

明るい色使いが目を引き

文字ばかり×
絵・写真 ○

行事は
予定だけでなく、
結果もお知らせ

澄川朝日台町内会 第251号
 令和6年7月1日発行

朝日台だより

7月号

(1) 夏祭り&七夕飾り
 7月27日(土) 15時、朝日台公園にて、キャッチフレーズ「朝日台60th Anniversary 総力祭!!」を合言葉に夏祭りを開催します。
 今年も、出店、野菜直売、煮焼き亭、新堀高校のよきこいソーラン演奏「ひょうこ」踊り「演奏 おとな」こども抽選会など盛りだくさんです。
 雨天の場合は、翌日28日(日)に延期します。
 《夏祭りボランティアの募集》
 ①出店の準備・販売：27日15時～20時
 ②焼き鳥の焼き手：27日13時～20時
 詳しくは回覧板をご覧ください。
 ※連絡先 実行委員長 松下

《朝日台公園近隣の皆様へお願い》
 夏祭りの開催により、大きな音やにおいなどで公園近隣の皆様には「迷惑になると思いますが、年に一度の楽しみとなる夏祭りですのでご理解ください。」
 (2) 夏休み子どもラジオ体操
 夏休み子どもラジオ体操は、6時30分から、7月30日(火)～8月3日(土)まで、朝日台公園で行います。最終日にはお菓子を配りますので、沢山の参加をお待ちしています。

(3) ゴミボックスの掲示板
 「ミニステーション」にある「ゴミボックス」を「町内会のお知らせ掲示板」として利用します。支障がある場合はご連絡ください。
 総務部長 中山

(4) 『ブレイパーク』の報告
 6月8日(土)にあさひ台公園で「体験ブレイパーク」が行われ、88名ほどの親子が参加しました。また、木や段ボールに色を塗ったり、木登り、ハンモックなど自由に遊びを楽しんでました。すく楽しかったと喜んでくれました。

(5) 『歩け歩け会』の報告
 6月22日(土)初夏の日差しの中、22名が参加しました。

(6) 『町内会案内図』の改修報告
 町内に3ヶ所ある「朝日台町内会案内図」を「朝日台町内会掲示板」に改修しました。

〈町内会員動向〉
 加入世帯数 556世帯(6月15日現在)

項目	月/日	組・班	氏名
転入			一
転出			一
ご逝去	5/21	8-2	
	6/6	7-5	

〈町内会行事〉 7月・8月

日 時	行 事 名	場 所
7月27日(土)	夏祭り&七夕飾り	朝日台公園
7月30日～8月3日	子どもラジオ体操	朝日台公園
7月21日(日)	資源回収日	各戸玄関前
8月18日(日)		

行事予定は早めにお知らせ

SNSで発信しよう

- InstagramなどのSNSを活用して、町内会の活動をインターネットで情報発信することもできます。
- 広く誰でも見ることができるようになるので、転入したばかりの住民や若い世代などには効果的な情報発信の方法です。



PRの方法はいろいろ

イベントで看板や景品袋に町内会名を入れる

- 夏祭りなどのイベントのときには、町内会が実施していることがすぐにわかるように、看板や景品の袋に町内会名を入れる方法もあります。
- 特に、景品は子どもが家庭に持ち帰ったときに、保護者の方の目につくので、町内会の活動をPRすることができます。
- 景品は「町内会加入世帯に限り配布」している町内会もあります。



防犯カメラやベストに町内会名を入れる

- 防犯カメラやベスト、防災倉庫に町内会名を入れてあります。
- 特にベストは、清掃活動などで外で活動をするときに着用できるので、「町内会の人のごみを拾っている!」「町内会が活動してくれている!」と住民に目で見えてもらうことができます。



ごみステーションに 町内会活動を張り出してPR

- みんなが必ず使うごみステーション
- 町内会加入未加入にかかわらず毎日目にすることができます。



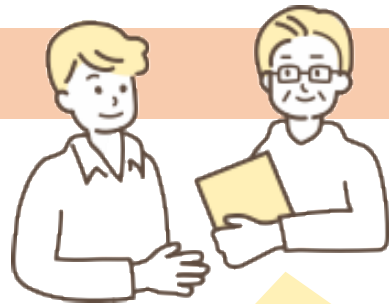
詳しくは15ページへ!



(2) 参加のきっかけをつくろう

あいさつから始めよう

- 「おはようございます」「こんにちは」など挨拶からコミュニケーションを始めましょう。
- コミュニケーションが取れるようになったら、町内会のパンフレットを活用しながら、少しでも町内会を紹介します。
- 町内会の活動で興味のあることなどを聞き出し、誘ってみることも有効です。



町内会では、ごみステーションの設置と管理、パートナーシップ排雪、災害時の助け合いの活動をしています。パンフレットの年間カレンダーもあるように子ども向けイベントもあるので、町内会への加入をご検討ください。

気軽に参加できるイベントを開催しよう

- 気軽に参加できる盆踊りやお祭りなどのイベントを開催し、実際に参加してもらうことで町内会を知ってもらい、加入につなげます。
- 未加入者の世代やライフスタイルを考慮したイベントや交流会を開催します。

たとえば子育て世代を狙って…



アイスキャンドル

単身の若い世代なら…



カフェトーク

年配の方なら…



お役立ち情報・交流イベント

負担感の少ない活動への参加

- 「休日の清掃活動ぐらいなら手伝える」「手伝っても良い」と思っている単身の若い世代もいます。
- 未加入者にも短時間で終わる地域の清掃活動や防災活動など負担感の少ない活動に参加してもらうことで、町内会を知ってもらい、加入につなげます。

未加入者にもお知らせ
ポスティングやSNS

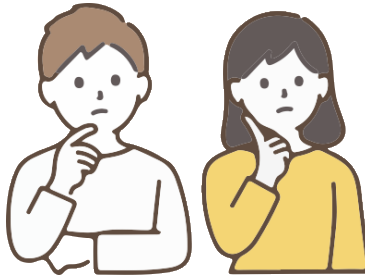


地域の清掃活動があるのか！
掃除ぐらいなら出してみよう。



(3) 必要性を感じてもらえる活動しよう

高齢の方が
カラオケとかゴルフに
町内会費を
使っているんでしょ？
(知らずに誤解)



「町内会加入して」
というのなら
子ども達のためになること
たくさんやって欲しいな

- ・ 町内会に対する考えはいろいろ。
- ・ 多くの町内会では、高齢化により高齢者向けの活動が中心となり、若い世代や子育て世代、現役世代向けの活動が少なくなっています。
- ・ このため、一部の世代にしか魅力がない、必要性を感じない組織になっているかも。

1 自分たちの町内会活動を点検しましょう

(下図に年間スケジュールを書き出して、実際に確かめてみましょう)

やってみよう

work

参加者層を
考えてみよう。
たとえば
クリスマス
イベントの
主な参加者は
「子ども」かな？



月	行事	主な参加者
4 5 6...	(例) 総会 清掃／健康体操 パークゴルフ大会	(例) 役員や班長 住民全体／ 高齢者 高齢者・・・
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

2 子ども向けイベント・若い世代向けのイベントを 意識的に開催しましょう

町内の子どもを対象としたハロウィンイベントやクリスマス会、若い世代向けの
カフェトーク・交流会、スノーキャンドルイベントなど、小規模でも良いのでこれま
で実施してこなかった子ども向け・若い世代向けのイベントなどを実施しましょう。



詳しくは町内会活動のヒント
「若い世代の参画」編でご紹介！



point



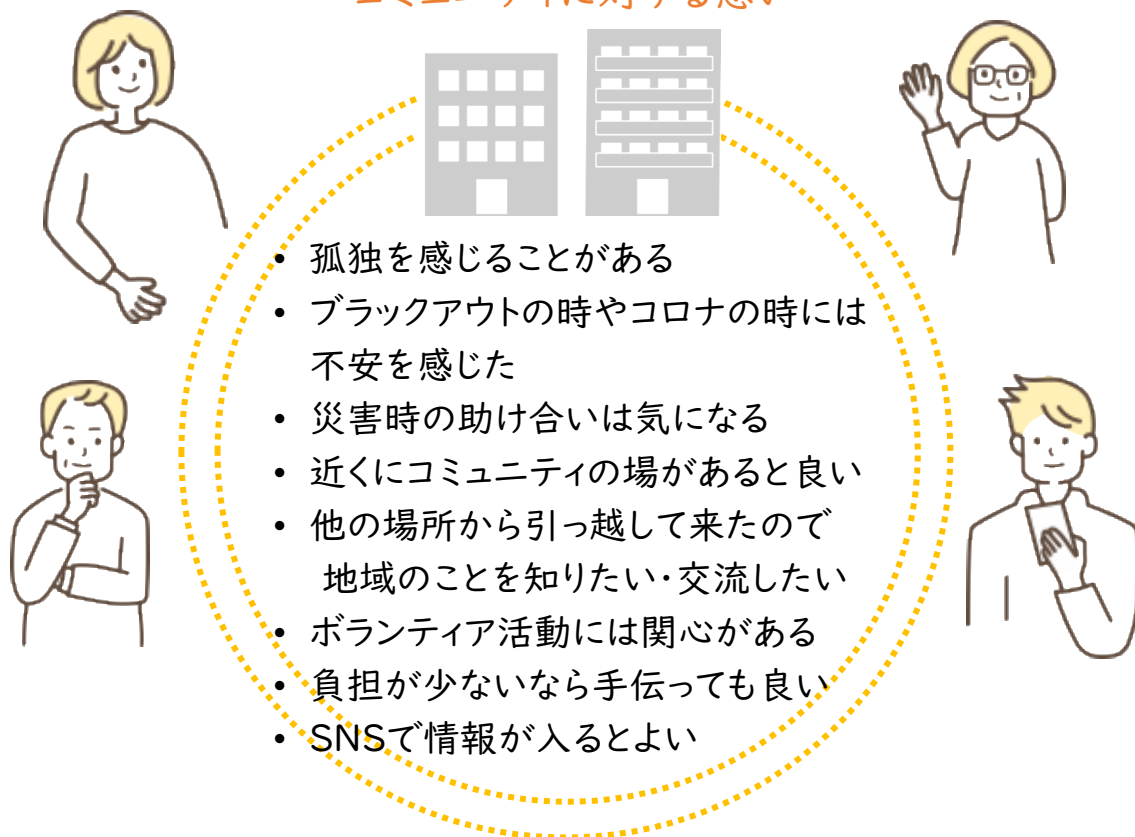
新たなイベントは、役員だけで企画せず子育て世代や若い世代のアイデアを優先して実施することがポイント！



3. 住居タイプ別加入促進策

賃貸集合住宅が多い地域は、加入率が低い傾向がありますが、一方で、地域コミュニティのニーズもあります。

コミュニティに対する想い



豊平区豊平第12分区町内会の事例

- マンション住民の加入率低下が課題となっている中、豊平区の第12分区町内会では加入状況の把握と地道な声かけて、マンションの加入率を高めています。



詳しくは17ページへ！

加入促進のアプローチ

① パンフレットを作成しよう

町内会を
知ってもらおう

- ・ 町内会を紹介できるパンフレットを作成し、いつでも配布できるようにしましょう。
- ・ 管理会社の協力を得て、パンフレットを配布することを考えます。

(5ページ参照)

新築
分譲なら

- ・ マンション建設業者に協力を得て、モデルルームに町内会のパンフレットを置いてもらいましょう。



② 協力を依頼しよう

新築
分譲なら

- ・ マンション建設業者に協力を依頼しましょう。
- ・ 事業者が購入者に購入にあたり説明する「重要説明事項」に町内会加入の案内を記載してもらえ可能性があります。

新築
賃貸なら

- ・ マンション管理組合・管理会社に協力を依頼しましょう。
- ・ ホールにある掲示板に町内会のお知らせを掲示させてもらうように依頼して住民に町内会を知ってもらうルートをつくります。

- ・ マンション建設が終了すると建設事業者からマンション管理会社にその管理が移るので、マンション管理会社に加入促進の協力を要請しましょう。
- ・ さらに、マンションの入居が完了すると、数ヶ月でマンション管理組合が設立されるので、マンション管理会社の協力を得て、マンション管理組合の設立時に、町内会活動の説明や加入の案内を行うことが効果的です。

既存なら

- ・ 賃貸集合住宅を管理している不動産管理会社と接触して協力を依頼しましょう。
- ・ 加入・未加入に関わりなく住宅のホールにある掲示板に町内会のお知らせを掲示してもらうように依頼し、住民に町内会を知ってもらうルートをつくります。

加入促進のアプローチ2

③ 気軽に参加できるイベントを開催しよう

- ・ 未加入者が気軽に参加できるイベントを企画し開催しましょう。

参加の
きっかけをつくろう

(8ページ参照)

ウェルカムイベントを開催しましょう

新築
分譲なら

- ・ 新築マンションは地域の情報を知りたい人々が交流を求めています。こうしたニーズに対してカフェトーク・交流会や町内会が地域を案内するお散歩会などを開催して、新たな住民との交流を進めて町内会への理解を深めてもらいましょう。

新築
賃貸なら

- ・ SNSなどで申し込みできると気軽に参加しやすくなります。
- ・ イベント時に町内会を知ってもらうPRを行うことと、町内会へのニーズを聞き出すことが大切です。

既存なら

- ・ 「お祭り」は多世代の方が参加しやすい行事です。
- ・ 多様な趣向性・ライフスタイルがあるため、多数の人が参加するイベントよりも、小さなイベントを繰り返すことが大切です。

こんなアイデアも

「防災」はマンション住民にも関心の高いテーマです。避難訓練や防災をテーマにした行事をきっかけに町内会活動に参加してもらえませんか。



④ 情報発信をしましょう

- ・ イベントを企画したら住宅のホールにある掲示板に町内会の情報を掲示しましょう。
- ・ FacebookページやInstagramなどSNSで情報発信も活用しましょう。
- ・ 掲示するチラシやポスターには、2次元コードをつけて、スマートフォンで情報を入手してもらえようにしましょう。



(6ページ参照)

加入促進のアプローチ3

⑤ 必要とされる活動を検討しましょう

- イベントに参加してくれた住民の意見を参考に必要とされる町内会活動を検討します。
- イベントの回数を重ね、顔の見える関係が築けたら、イベント企画や運営をそのメンバーに委ねることも、加入につながります。

必要性を感じてもらえる活動をしよう

(9ページ参照)

既存なら マンション管理組合と連携しましょう

- 未加入者が多い既存のマンションでは、防災活動やお祭り、子どもイベント、マンション住民も利用する公共空間の清掃活動などで連携することを協議します。
- マンション管理組合と連携して実施することで、住民に町内会の必要性を知ってもらうことが大切です。その上で、個別に町内会への加入を促していきましょう。
- 連携活動から発展し、マンション管理組合で町内会に加入してもらえる可能性もあります。

札幌市の制度をご紹介します！

地域連携促進事業

地域と協力してまちづくり活動を行うNPOを紹介し、地域の要望に応じてNPOを派遣する事業。
5万円までの対象経費について市がNPOに補助するため、地域の金銭的負担はありません。



※ 年度によって異なるので、ホームページを確認してね
＜札幌市ホームページ 地域連携促進事業＞



白石中央第4町内会の事例

- 当事業で特定非営利活動法人「防災したっけ」と連携し、『美味しく食べて学ぼう。災害時のごはん研修』を開催。
- 子育て世代の親子など、30名程度に参加いただきました！





イベントの工夫から顔の見える関係に。 町内会加入や担い手確保に繋がります

新しい意見を積極的に取り入れ、まずやってみる！

南区澄川朝日台町内会 北出 良一 会長

Q.どんな町内会ですか？

- A. 約553世帯（約1,600人）の町内会です。
会員のうち65歳以上の割合はおよそ38%程度と、少し高齢化が進んでいます。
夏祭り&七夕の行事には640名ほど参加して活気がある、そんな町内会です。
なお、非会員は30世帯（うちマンションが20世帯）ほどです。

Q.イベントの出席率が高いですね！どのようにPRしているのですか？

- A. イベントは年に5~6回ありますが、まず、毎月発行し各戸配布する「朝日台だより」には、必ず行事予定と結果報告を載せています。
また、連合町内会のホームページにも掲載します。
加えて、住民の誰しもが使うごみステーションにイベントチラシの掲示を始めました。
役員の協力を得ながら2重3重にPRすることで、普段から会員の皆様の目に入るよう工夫していることが、この結果につながっているのだと思います。

Q.イベントの企画で工夫していることは？

- A. 「現状維持は衰退」だと思っています。慢性化しても飽きられるだけなんですよ（笑）
だから、役員の若手、女性の意見は積極的に取り入れています。
うまくいかなければやめればいんです。やってみなければ分からないですから。
ほか、社会福祉協議会ボランティア活動センター発行の「演芸ボランティア一覧表」から毎年違う団体をお呼びするなど、何か1つ新しいアイデアを取り入れています。
また、需要がない（参加者が固定していた）麻雀・囲碁教室は取り止め、餅つき大会にするなど、何かを取り止め、新しいものに組み替えています。



- ▲ごみ捨ての際、蓋を開けようとする時などチラシが自然と目に入る。
ファイルに穴を開け結束バンドでごみステーションに固定。
チラシを横から差し込む仕組み。雨雪でぬれて破けないよう、クリアファイルに入れるなど工夫がこらされている。



- ▲毎月発行の「朝日台だより」。
写真が多く目を引く。

Q.役員の構成を教えてください。

- A. 全23名おります。
そのうち9名が女性。11名が50歳代以下です。
若い役員や女性の意見は面白いですから、積極的に意見いただいています。

Q.どのように集めたのですか？

- A. 声掛けですね。
登校の見守りや、幼稚園のバスを待つお父さんお母さんなど、ほとんど毎日顔を合わせることから、日頃から挨拶をします。
そのうちイベントなどでも会うようになり、顔見知りの関係が出来てきたら、「役員やってもらえないか」と聞いてみます。
特に女性はすごい。その友達、またその友達、と輪が広がっていきやすいです。

Q.いろんな人を巻き込んで一緒に町内会活動するために、工夫していることは？

- A. 「朝日台活動協力隊」の募集を、令和5年11月から始めました。約30名が登録してくれていて年代もさまざまです。

Q.どうやって募集したのですか？

- A. 回覧で回す、イベントごとにアナウンスするなど地道に周知しています。
二次元コードから(forms)申込できるようにすることで、申し込みやすくしました。
また、登録時には、「協力できる範囲」も選んでもらいます。
例えば、「夏祭り(焼き鳥の焼き手、売店)」「ハロウィンの引率」「餅つき大会のつき手」というように、運営側で人手が欲しいところを、出来るだけ具体的に細かく分けて募集します。

Q.どうやって手伝ってもらうんですか？

- A. 手伝って欲しいときに、登録していただいた方の連絡先に連絡し、依頼します。
地域には「これだけなら手伝える」「得意分野を生かしたい」「貢献したい」という人が必ずいますから、そういった潜在的な人を引き込んで、みんなで一緒にやっていきたいですね。

「朝日台活動協力隊」登録用紙

私は、町内活動において協力が必要な時、標記協力隊にのみ下記の情報を提供します。

(1) 登録者名(対象は中学生以上)

組	班	氏 名	連絡先(家族の代表)
家族1			
家族2			
家族3			

(2) 協力できる活動内容(○で囲んで下さい)

①夏祭り (焼鳥の焼き手)	②夏祭り (売店)	③ハロウィン (引率)	④餅つき大会 (つき手)
⑤餅つき大会 (餅まるめ)	⑥朝日台公園 (落ち葉集め)	⑦バス通り花壇 (水やり)	⑧福祉除雪 (玄関先付近)
⑨交通見守り 遼南小児童の登校時 (週1回、朝8時前後)		⑩その他、(協力できることがあれば)	

(3) 協力する際の配慮事項ほか
(例) 平日は仕事のため、土日のみ協力できる



▲左から、北出会長と梅村副会長。
チラシを貼りだしたごみステーションの前で。



地道な活動の積み重ねが マンション住民と地域との架け橋に

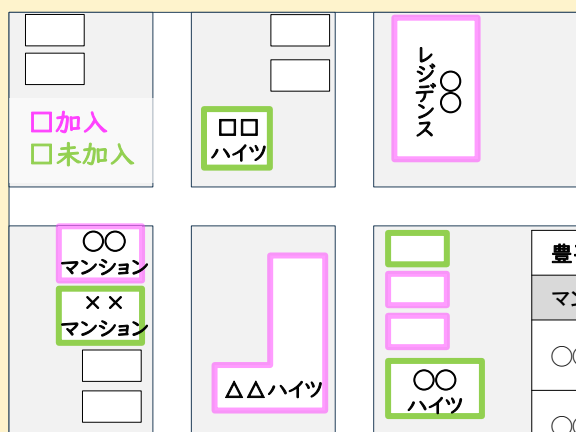
緻密な現状把握と関係づくりがカギです

豊平区豊平第12分区町内会

石川 紀男 会長

Q.マンション住民の町内会加入率を向上させるため、どのような活動をされていますか？

A. 「マンション管理会社との連携」が重要です。まず地域にあるマンションの一覧表を作成し、全てのマンションの管理会社を特定しました。地図上にマンションの位置を示したマップも作成し、加入・未加入の状況を一目で把握できるようにしています。管理会社やオーナーへの働きかけも欠かせません。実際に現地を訪問して管理会社に連絡を取り、町内会への加入をお願いしています。特に新築マンションについては、入居開始時から町内会への加入案内ができるよう管理会社と連携しています。



←町内会のブロックごとの地図を色分けしてマンションの加入・未加入をわかりやすくまとめています。

↓マンション名と世帯数、管理会社は一覧表にして管理しています。

豊平第12分区町内会マンション名簿 管理会社一覧表

マンション名	住所	世帯数	管理会社	会費
〇〇マンション	〇条〇丁目～	34世帯	(株)××	100,000円
〇〇レジデンス	〇条〇丁目～	11世帯	××サービス	50,000円

※第12分区町内会の資料をもとにしたイメージ

Q.マンション管理会社との関係構築はどのように行っていますか？

A. まずは直接訪問して顔を合わせることを大切にしています。電話だけではなく、実際に現地に行って話をすることで信頼関係を築いています。管理会社の方々と協力関係を構築するため、『一緒に考えませんか』という姿勢で対話することを心がけています。

また、いきなり加入を強く勧めるのではなく、町内会活動の意義や地域とのつながりの大切さをしっかり説明しています。マンション住民の方々にも町内会加入のメリットを伝えるために、回覧板でのお知らせや「町内会ガイド」の作成配布なども行っています。



Q.会費の集金方法など、実務面での工夫はありますか？

- A. マンション住民からの会費集金は効率的に行うことが重要です。管理会社と連携してマンションごとに一括して会費を集金するシステムを取り入れています。これにより、町内会役員の負担軽減にもつながっています。
- 会費について、共同住宅は入居者が一定ではなく、入居者数が変動するたびに町内会費を修正したり返金したりするのは事務の手間。よって、あらかじめ町内会費を減額(約7掛け)し、「減額した町内会費×入居可能数(建物の全戸数)」で計算しています。これにより、入居者数に左右されません。

Q.新規に6棟のマンションが町内会に入会したのですね。何が響いたんでしょう？

- A. 地道なアプローチ、これに尽きると思います。

Q.マンションや賃貸住宅への働きかけ、有効なタイミングは？

- A. タイミングなんてないです(笑)いつも攻め時ですよ。
- 座して待っていても、決して好転はしないと考えています。

Q.新規加入者を増やすための広報活動はどのようなことをされていますか？

- A. 毎月、町内会の新聞を発行し、地域のイベントや活動内容を紹介しています。特に4月から新年度が始まる時期には加入促進キャンペーンを実施し、新規転入者への声かけを強化しています。
- また、子どもたちの活動を通じて親世代にも町内会活動に興味を持ってもらうような取り組みも行っています。
- 外国人居住者向けには中国語など多言語での案内も作成し、多様な住民の方々に参加しやすい環境づくりを心がけています。

Q.マンションの加入者が増えて良かったことは？

- A. 若い家族が増えましたね。
- お子さんがイベントに来てくれて、お母さんが町内会を知ってくれて、そのうちお父さんも来てくれて、班長や役員にもなってくれる。そうやって新しい担い手発掘にも少しずつですが、つながっています。
- 外国人居住者の方々との交流も深まり、地域の多様性が豊かになりました。
- 何より、顔の見える関係が広がることで、住民同士の助け合いや支え合いの意識が高まっています。





町内会活動のヒント 加入促進

令和7年(2025年)4月発行



さっぽろ市
01-D02-25-1005
R7-1-72

SAPPORO

